循環型社会の実現に向けて

埋立廃棄物ゼロや使用済み製品のリサイクルを推進し、循環型社会形成に貢献します。

トナーカートリッジリユース事業

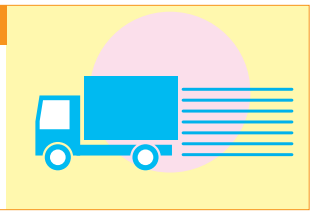
矢崎グループでは、一度使用するだけで廃棄されていたトナーカートリッジをリユースする事業を2001年6月より静岡部品(株)で行っています。お客様から使用済みトナーカートリッジをお預かりし、分解・トナー充填・組立・品質検査の後、お客様に返却しています。

経費削減のほか、トナーカートリッジ1本あたり約6kg-CO_2の発生抑止に貢献しました。現在約400社のお客様にご利用いただいています。

トナーカートリッジリユースの流れ

① お客様から回収

お客様の元へカートリッジの回収にお伺いします。



② 受け入れ・分解・検査

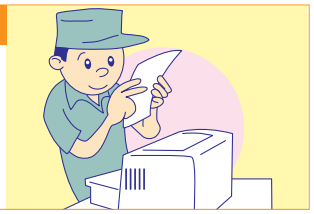
お預かりしたカートリッジを分解後、部品一点一点につき再利用できるかのチェックを行います。キズや摩耗が見受けられた部品は直ちに交換します。

③ トナー充填・組立

充填するトナーは、数十種類のなかから、カートリッジの機種性能別に最適なトナーを採用します。

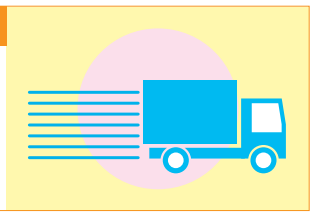
④ 検査・梱包・出荷

リユースされたカートリッジは専任の検査員による印字検査を受け、印字品質の確認を行います。梱包には専用の緩衝材を使用します。



⑤ お客様へお届け

お客様の元にカートリッジをお届けします。

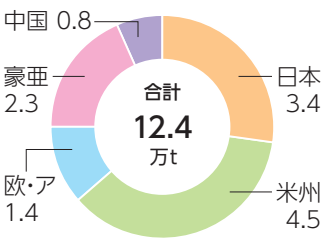


排出物量の削減活動

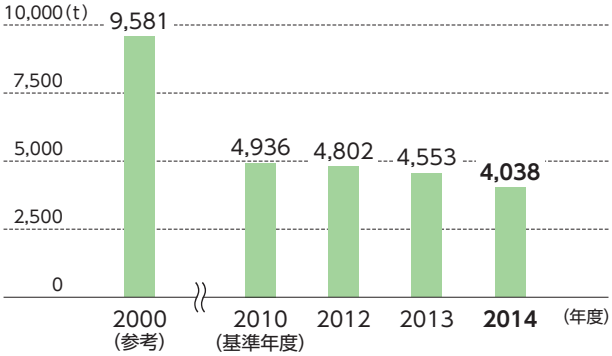
矢崎グループでは、排出物量と廃棄物量および埋立廃棄物量の削減について、各地域の状況にあわせた目標を設定し、活動を行っています。

グローバルにおける2014年度の排出物量は12.4万トンとなりました。今後も各地域の特性を考慮しながら、さらなる削減活動を進めていきます。また国内矢崎グループにおける廃棄物量は、治具板の再利用などにより、2010年度比18.2%減の4,038トンとなりました。

地域別の排出物量（万t）

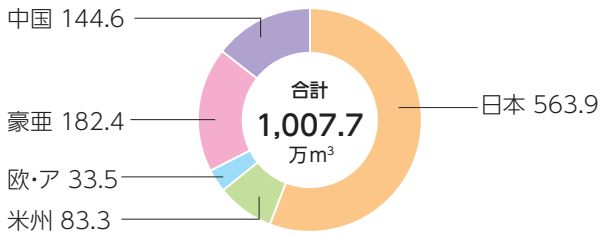


廃棄物量の推移（国内）



注）一部の事業所における木くず量を重量換算に見直し、2010～2013年度の数値を上記の通り訂正しました。

水資源保全の取り組み

グローバルにおける2014年度の水使用量は1,007.7万m³となりました。雨水の活用や、冷却水の循環利用などを行っています。

地域別の水使用量（万m³）